

スクール・ミッション (本校の存在意義や社会的役割目指すべき学校像)

「予測困難な時代をたくましく生き抜く産業人材を育成する学校」

地域の産学官連携による実践的教育活動を通して、社会人基礎力を身に付け、卒業後に即戦力として地域社会へ貢献できる商業と家庭分野の専門家を育成します。

育成を目指す資質・能力

①主体性

あきらめず最後までやり通す、**学ぶ意欲**の高い人材
(知)



②創造力

礼儀を重んじ、相手を思いやる**豊かな心**をもった人材
(徳)



困難なことにも忍耐強く挑戦する**体力**と、**くじけない心**をもった人材
(体)



③課題解決能力

地域社会を支え、**地域社会に貢献**できる人材
(地域創生)



GP (グラデュエーション・ポリシー) 育成を目指す資質・能力に関する方針

- ・起業家教育の視点に立ち「マネジメント」「クリエイティブ」「ホスピタリティ」の領域に必要な資質・能力を育成し、地域や社会で必要とされる人材の育成
- ・就職後は即戦力、即社会人として活躍できる人材の育成
- ・進学後は専門的な学びを更に深め、自らの進路選択の幅を拡大できる人材の育成

外部機関との連携

- ◆大学・行政・企業からの学びを深化
- ◆高校生の地域貢献
- ◎ 関連大学・専門学校
- ◎ 関連企業
- ◎ 地元行政等
- ◎ PTA・同窓会

CP (カリキュラム・ポリシー) 教育課程の編成及び実施に関する方針

- ・起業家による講義や実習等、3年計画による体験的活動
- 【起業家育成プログラム】
- ・地元商店街や提携店舗での販売活動、商業施設でのファッションショー等、地域産業界と連携した実践的活動
- ・直方市との協働による子育てサロンの開設等、地域行政と連携した社会的活動
- ・幼小高大連携での保育実習や被服実習等、異校種間と連携した体験的活動
- ・社会人招聘事業を活用した体験的活動

地域創生

- ◆専門知識・技能の修得
- ◆地域行事への主体的参加
- ◆地域から愛され信頼される学校づくり

AP (アドミッション・ポリシー) 入学者の受け入れに関する方針

- ・責任感を持った正直な生徒 (誠実)
- ・人の気持ちを理解し、自他を大切にす生徒 (親愛)
- ・何事にも挑戦しようとする意思と創造性をもった生徒 (創造)

教科指導

生徒指導

進路指導

「鍛ほめ福岡メソッド」の実践
選ばれる県立学校づくり

令和6年度の指導重点目標「生徒の学校満足度を高める教育活動の推進へ向けて」 8本の柱

- (1) 安心・安全な学校づくり「危機管理体制の構築」
- (2) ワークライフバランスのとれた働き方の実現「職員の健康(心と身体)&風通しのよい職場」
- (3) やりがいのある学年経営、クラス経営の確立「組織としてのリスペクトある支援体制」
- (4) 基礎学力の定着「主体的に学ぶ意欲の育成を目指した観点別評価の有効活用」
- (5) 鍛えて、ほめて、生徒の可能性を伸ばす教育活動の実践「筑豊プライドの醸成」
- (6) キャリア教育、職業教育の充実「オープンキャンパスやインターンシップへの積極的参加」
- (7) 実践的、体験的な教育活動の推進「地域貢献活動への積極的参加」
- (8) 積極的な情報発信「広報活動の充実」